

## 第18回 司法支援建築会議講演会

「建築紛争の現状と課題（その5）—大阪地方裁判所における建築裁判から—」

主 催：日本建築学会近畿支部、日本建築学会司法支援建築会議

後援予定：日本建築協会、近畿建築士会協議会、日本建築家協会近畿支部、大阪建設業協会、  
日本建築材料協会、日本建設業連合会関西支部、日本建築士事務所協会連合会近畿ブロック協議会、  
日本建築構造技術者協会関西支部、日本建築積算協会関西支部、大阪電業協会、  
建築設備技術者協会近畿支部、大阪空調和衛生工業協会、大阪府設備設計事務所協会、  
関西建築構造設計事務所協会、日本建築総合試験所、近畿建築行政会議

日 程：平成29年11月30日（木） 13：30～17：30

会 場：大阪府建築健保会館 6階 ホール（大阪市中央区和泉町2-1-11 Tel. 06-6942-3621(～5)）

日本建築学会は、進行中の建築紛争を少しでも早く妥当な形で解決できるように、またその紛争の減少、未然防止に役立つようにと、2000年度に最高裁判所との協議を経て、「日本建築学会司法支援会議」を設立し、今回の講演会も含めた活動を続けてまいりました。現在その活動をよりスムーズに行えるよう、東京本部のほか、北海道、中部、近畿等に支部組織を設けました。

今回のこの講演会は、近畿支部にて外壁タイルの落下と共同住宅の雨漏りを中心に紛争問題を取り上げ、紛争のよりスムーズ、的確な解決に役立つよう期待して企画しました。

関係者より多数のご参加をお願いいたします。

定 員：150名（申し込み先着順）

参加費：主催・後援団体会員 3,000円・その他 4,000円（資料代含む）

※参加費は当日徴収

司 会：西 邦弘（キンキ総合設計） 記 録：支援建築会議関係者

1. 挨拶 13:30～13:35(5分)  
鈴木 計夫（近畿支部司法支援建築会議 運営委員長／大阪大学名誉教授）
2. 建築学会と司法支援 13:35～13:55(20分)  
辻本 誠（本会司法支援建築会議運営委員会 運営委員長／東京理科大学教授）
3. 建築紛争の解決と裁判所及び専門家の役割について 13:55～14:35(40分)  
杉浦 徳宏（大阪地方裁判所第10民事部 部総括判事）
4. 専門委員の立場から 14:40～15:10(30分)  
—司法支援建築会議近畿支部から裁判の仕組みや専門委員の最近の事例について—  
高幣 喜文（タカヘイ建築技術研究所）
5. 外壁タイルの落下に関する紛争の事例 15:15～15:45(30分)  
南 勝喜（NAM設計研究所）
6. 共同住宅の雨漏りに関する紛争の事例 15:50～16:20(30分)  
玉水 新吾（ドクター住まい）
7. パネルディスカッション 16:35～17:25(50分)  
司会：鈴木 計夫（前掲）  
パネラー 高幣 喜文（前掲）・南 勝喜（前掲）・玉水 新吾（前掲）・高嶋 卓（大阪地方裁判所）
8. 閉会挨拶 17:25～17:30(5分)  
三輪 康一（近畿支部 支部長／神戸大学大学院教授）

申込方法 EメールもしくはFAXにて「開催名称、氏名、本会会員Noもしくは後援団体名、勤務先、所属、住所、電話番号、FAX番号」を明記の上お申込み下さい。  
近畿支部のホームページからも申し込みます。

E-mail : [ajj-kinki@kfd.biglobe.ne.jp](mailto:ajj-kinki@kfd.biglobe.ne.jp) FAX. 06-6443-3144 URL : <http://kinki.ajj.or.jp/>

問合せ先 日本建築学会近畿支部 TEL. 06-6443-0538